

刊夕日十月二



發行所 常磐毎日新聞社  
 社址 福島県平町三丁目三番地  
 電話 六三〇  
 印刷所 常磐毎日新聞印刷局  
 印刷所 福島県平町三丁目三番地  
 電話 六三〇

### 住不退轉位

眞 繼 雲 山

道德と學問と宗教とは、おのづから別個のものである、少くとも佛教は學問でなく、また道德でない、たゞその佛教に附隨して哲學があり藝術があること、他の宗教に比して量に於て豊富である、善因善果、惡因惡果を説き乃至は暴事をすゝめ惡事を戒しむることを目して佛教なりと考へてゐる人がある、成る程それも佛教の目的外的なものではないがその教へ自体は倫理道德の範圍を超えたものではない。

また八萬四千の法門、五千餘卷の大藏經典を讀破し論譯することはそれは立派な學問であると同時に、少くとも宗教そのものでない然らば宗教とは何ぞやといふに、餘教は知らず、佛教とは、その道德規範と學問説明とが融和し渾然として兩者が一味となつた第三の境地を言ふであらう、道德と學問との二者の混合ではなくして水素と酸素とが化して水となつたやうな全然別個の境地である。

法律は一定規範を超えた犯行を罰する、道德はこの上惡門を積極的な作善門まで押し進め人力によりて善事をすゝめ善行を支持しやうとする人間的な努力である、それはたとへば坂に車を押し上るやうなもので一歩力がゆるめば千仞の溪谷に退轉する。

宗教とは、その身を坂上の高原にまで押し上げ切つた境地をいふのであつて、梵語には阿惟越防、譯して不退轉の位とする成るほど登り切つてしまへばモウ退轉することは無いであらう阿惟越防とは素と菩薩修行位の一つであつて衆生は極樂に生れて後この位に入るとあるが、それを現代人の肉身に體得させるのが宗教の目標である。

斯うして一たび不退轉の位に到れば、殊更善事をなさうと力めずとも、その行事が自然に善行に叶ふてゐることになる、それが宗教の完成である、人生とはその未完成より完成への道中と言ひて不可ない、たゞわれ／＼凡夫は、やゝもすれば退轉し脱線するそれを正道の不退轉位にまで導いて下さるのが佛の救済である自ら正道に歸せんと力むるが佛道門の修行である。

親が子を育てるといふことは、何人の支持命令によるものでもないが、血を絞り肉を削りても育てずにはゐられないといふ所に、道德と學問との一線を越えた宗教の天地がある。

誰れも命令はせぬが、柳はおのづから緑である、何人も注文はせぬが花はおのづから紅である、そこに何の理窟も、人間的な報償契約もない。

天地萬物は斯やうにして生々化育するので、宗教本來の面目とは斯くの如きを言ふのである。

山色溪聲はことごとく是れ天地眞韻の發露であり、山川草木はみなこれ佛の體容である、この眞韻に契合する自然法爾の生活を佛道とはいふのである。

誠に便利な  
**商 品 券**  
 何卒御利用下さい  
 電話二八六番

平町南町  
**鳥 商 鳥 菊**  
 金額の多少に不拘調製致します

貸切の●●●●●  
 御用命は？  
 獅子吼(四四九)ノ勢デ  
 マツサキ  
 眞先ニ……………(マツサキ)  
 ミクニ  
 三九二タクシ〜!!!

器灸温ムウチラ  
 醫學博士 名推獎  
 胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症  
 肥り度い人の福音 熱くなく痕つかす無煙式 誰にも出来る理想的家庭治療器

特許賣專  
 約卸治 福島縣平町五ノ廿八  
 代理療 志賀齒科醫院  
 賣部部 福島縣平町白銀町九  
 産婆 關口悦子

定價表  
 金拾參圓 藥及特効五週間分付  
 金拾圓 藥上製桐箱入一揃  
 (説明書呈)

平町南町  
**玉屋洋品店**  
 平町田町通電話六五六番

專 門  
 産 婦 科  
 人 科  
 花 柳 病 科  
 科 科  
 ◎入院應需  
**井坂醫院**  
 平町田町 電話五五九番

配 達  
 本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ

煎茶四十目袋入 十錢より五十錢まで  
 ほうじ茶四十目袋入 十五錢

香味 平町三丁目  
**大勝園**  
 鈴木義志

花柳病科 専門  
**木村科醫院**  
 平町五丁目橋際  
 電話三〇九番  
 入院自炊の便あり

# 俄然石城の天地は

## 三派三様の大苦戦

### 各候補必勝を期して大奮戦 容易に豫断を許されぬ状態

石城郡は昨下の激戦地を以つて目されて居るが相双兩郡を

### 舞臺として立つた佐藤庄太郎氏は石城郡出身である爲め同郡の事情が優利に展開し得票が自然に轉げ込むものと目算されて居る

丈に鈴木派は俄然苦戦に陥り遮二無二比佐派の慮を突いて炭礦

### 方面に肉迫せんと企て比佐派は氏家派よりも蠶食さるる状態なので全力を擧げ地盤擁護に奮戦、此處もと石城の選挙戦は正に巴

状の混亂を呈すに至り今の處到底容易に豫断を許されぬ状態を示して居る

## 各派舌戦

明十一日

▽鈴木候補 (午後一時) 上釜戸、田邊、高野 (午後三時) 内郷成願寺 (午後五時) 植田、山田、箕輪 第二 (午後六時) 内郷裁縫校

▽佐藤候補 (午後二時) 鹿島、飯野 (同三時) 高久、豊間 (同六時) 江名

▽比佐候補 (午後一時) 野、駒込、玉山 (同三時)

## 郡内各所に

### 青年講座開設

#### 国情に鑑み

#### 本縣が主催

本縣では現下の国情に鑑み公民生活の要諦を説き經濟生活の改善を圖り舉國一致よく時局に善處すべき途を高唱するため男女青年を主とし一般有志を加へ郡下各所に於て三月二日から六日迄青年講座を開催するが研究問題は自己の修養自己の職業上の改善青年團の施設經營最も感激せる善行美談等である會場はいづれも小學校でその日割及び講師左の如し

△三月二日 石城郡泉社 會教育主事 中曾根三郎 △三日 同夏井同 △四日 同神谷同 △五日 同大野同 △六日 同赤井第二

### 講習科目

中堅農民 講習師が決定

既報石城郡農會主催の中堅農民講習會は昨九日より會

## 性源寺愈よ本建築

### 二萬一千餘圓の大工事

長橋町性源寺では此の程假本堂が落成したので愈々本建築にかゝる事となり競争入札の結果佐々木喜平氏に二萬一千餘圓にて落札した

が工事の進捗につれ工費不足となるを懼れ穴戸住職並に壇家總代山崎與三郎氏外八名が連署上各壇家の未納金を督促する事になつたと

分場の生柿 石城身貯藏が成功 不知柿の第二回試験貯藏を昨年十

## 在郷軍人

### 遙拜式

明日の紀元節に平町在郷軍人分會では明日の紀元節に際して午前八時より松ヶ岡公園内忠魂碑前に參集遙拜式を舉行終つて評議員會を開き海軍旗の制定に就いて協議を行ふ筈である

## 平町人事

△新川町七 葉谷泰智氏三女節子 結婚 △石城郡飯野村大字上荒川字五郎内水竹英光(二五) 鎌田町二猪狩晴子(二三) 回死 △南町五八 當時東京市京橋區入船町四丁目一大谷文男(一九) △大館一四 當時茨城縣水戸市上市柳町一七岡野ナヲ(九四)

## 大塚の

### 學生靴!!!

耐久新製品 編上靴 六〇〇 半靴 五〇〇

不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

## 大塚支製靴部

電話七七番

## 貸切は……

セダン揃ひで

貸切専門の

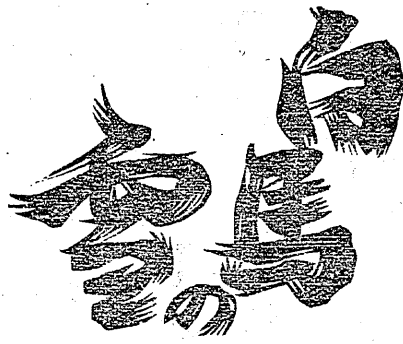
昭和タクシーへ

電話 三四三

## 營業所開設

倍舊の御引立相仰ぎ度奉懇願候

芳醇銘酒



ハクバのキュ

平町二丁目一

## 白馬の雪營業所

辰ノ口本家 松本徳一 電話 五四六番 營業所 二八五番 本店

## 鳥の油 大勉強

四合壺詰 一本 三十五錢 一升入 同 九十錢

滋養豊富、天ぶら其他揚物等には頗る美味……是非一度御試食下さい、多少不拘配達致します

平町町播槌小跡

## 鈴木鳥肉店

電話 六五四番

# 平町で有権者の

## 最も多いは南町

### 総数は四千四百卅二名

### 死亡者が十七名

来る廿日の衆議院議員選挙に於ける平町の有権者数は、統計四千四百三十二名で内死亡者が十七名あるが各區別に見ると最多数の有権者を有するのは南町の四百二十五名、次は立町の二百八十三名で最も少ないのは堤ノ内の廿六名である。尚ほ各區の有権者数は左の如くである。

新町・長橋	一七一
古所町	二四一
紺屋町	一八三
田町	二〇三
一丁目	一〇八
二丁目	一一〇
三丁目	九九
四丁目	九四
五丁目	一二二
新川町	一九七
材木町	一九七
鍛冶町	一二九
南町	四二五
久保町	一二八
胡摩澤	一四七
北白銀	一四八
仲間町	二五八
鎌田町	二三一
立町	二八三
堤ノ内	二六
南白銀	一五〇
大工町	六五
播磨小路	二〇九

### 落盤に壓倒され

坑夫の息

石城郡内郷村宇宮磐城炭礦會社第三斜坑内で昨夜八時半頃同村宮字峰根六三後山夫菊地喜平(三)が作業中突然二間餘の落盤に襲はれ避けんとしたが及ばず押倒されて背髓を骨折し虫の息となつて居たのを同僚が発見し直に炭礦病院に收容したが生命危篤である。

### 怠け者

盗んで擱る

當時住所不定宮城縣栗原郡字若柳町生れ坑夫三浦忠夫(三)は昨年中石城郡勿來炭礦に働いたが長續せず二月初め磐城炭礦に友人の世話で働き口を見つけたが生れつきの怠けもので生活にも窮し遂に悪心を起し八日夜合宿所の友人の衣類十數点を窃取逃走せんとするとこゝろを發見平署員に取押へられ目下同署で餘罪取調中

### 女ながらも國の爲

### 戦亂の巷上海へと

### 二看護婦平驛出發

目下海軍陸戰隊が活躍して居る上海事件に刺戟され女ながらも國の爲めに働かうとの健氣な決心から今朝八時四十五分の平驛發列車で出發した二名の勇敢な看護婦があつた。一名は南町の磐城共濟病院に看護婦として働いて居た茨城縣多賀郡南中郷村字下那生れの加藤ハル(三)さんと石城郡上遠野村字西巻生れの菊地チヨさんの兩名であるが共濟病院の某醫師の紹介で望みが叶つて上海の某病院に勤める事に決定急いで出發したものである。

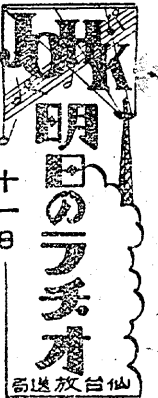
### 婦人四十名の

### 求人申込み

### 昭和博の女監視

### 紹介所大意氣込

平職業紹介所に本日突然思ひがけなく四十名と云ふ大口の婦人の求人申込みがあつた紹介所では大意氣込みでポスター迄張り出し求職者を集める事になつたが是れは本春四月より平町に開催される昭和産業博覽會々々



朝豫氣天  
今晩は北西の風、曇り明日は北西の風曇り小雨模様

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
お話「新らしく生れた兵器」陸軍大将吉田豊彦  
後七、三〇 記念講演「建國精神に就て」文部大臣鳩山一郎  
後八、〇〇 ラジオドラマ「街」東京放送劇團  
後八、五〇 「ザアイオリ

### 明日の部

前九、三〇 「奉祝唱歌」女子放送合唱團  
後九、四〇 放送舞台劇「鼓の里市川」壽美藏一座

### 悪戯の飛乗り

### 衣類を挾まれて

### 幼児轉倒遂に絶命

石城郡小名濱町磐城海岸軌道會社のガソリン車を運轉手平子喜久男(三)が八日午後一時頃泉より小名濱へ向つて運轉中同町内字小湊地内に差懸つた際江名町字下神白丑太郎次男馬目保次(九)が突然ガソリン車に飛乗つたので平子が制した處飛降りんとした機みに保次の衣類が車體に引掛かつた爲め轉倒し右足及び手首を車輪に挟まれ轢断されたので大騒となり同社の自動車にて直に平町上田醫院に收容手當を施したが出血甚だしく昨夜十二時半絶命した

### 平職業紹介所報告

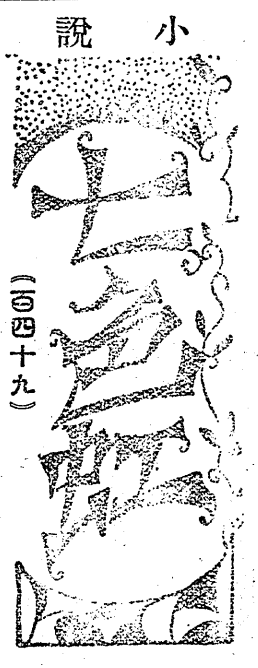
求人一部  
袋張 廿五才迄子供なき婦人五名 月三圓(平某紙袋店)  
馬方 廿五才迄 木炭運搬 給料八九圓迄(川前村某)  
賣子 廿才迄 尋卒 給料牛乳お茶一本賣一錢(田村郡小野新町某)  
兒守 十四才位 給料面

### 市原醫院

平町田町  
電話二一四番

印刷物の御用命  
常磐日報印刷株式會社  
電話三六〇番





【載轉禁】

渡邊 默禪 作  
布施平八郎 畫

馬鹿竹 (5)  
歌治は馬鹿竹の持つてゐるやたてを借りて筆太に銘々の顔や手へ樂書をした。それでも物足りないので竈の煤をはらつて来て、べたべたと塗りつけた、そんなことをされても皆なは寝返り一つ打たずに死人のやうに高野であた。



歌治は堪へかねてふつと失笑した  
『オホ、何て様子でせう、まあ、あの顔ッたらオホ、まあ、まるで南洋から流されて来た土左工門の團体が只今陸へお揚りになりましたといふ体載ね、希望者があるなら切符なしで見せてやりたいわ、参考のために……オホ、』

『何といつていくかね』  
『何とでも被仰いよ、直來て下さいね、大急ぎだよそれからちよいと話を半分も聞えずに然う駆け出すもんぢやないわよ、此邊に自動車屋があつて』  
『ブー、ブーだらう、有る直其處だ、あいつは横着だせ、俺んところの小兒一疋轢き殺して、阿母を怪俄させて、それでお前、ちよい／＼家へウキスキーを飲みに来るよ』  
『えッ、何だつて、お前さんこの子供衆を轢き殺した上に阿母まで負傷させて』

せう、打棄つといたら何をするか分らないから警察の手に引渡して始末をつけちまうんだよ、でないとそれはお前さんと夫婦になつた後で邪間をされるでせう、それが怖いのよ』  
『むんあるほど』  
『にやりと頷いた』

看護婦急派の求めに應じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

一册の代金で御希望通りな五册の雑誌が自由に讀める  
川崎 回文庫  
電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

冬服極値心

紺色柄物……三ッ揃……拾貳圓  
最新柄……三ッ揃……拾三圓五十錢  
最上紺黒……三ッ揃……拾六圓五十錢  
高級品……三ッ揃……拾九圓

平町正札堂洋服店 電四三六

岩別府温泉

天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任薬

りん病 永らく悩む人の福音

朝日、東京日々、大阪毎日、富士、雑誌推賞 講談俱樂部、主婦之友廣告乞御參照

古は岩里家古來よりの家傳秘法薬にして男女血らし慢性淋病、こしけ、濁の病みは不思議に止り連服するも絶対胃腸障害なき各薬であります。

尚ほ此の薬は責任速効薬で二日内服して効なき時は殘薬引換に全部異議なく返金します。

論より證據服薬した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。

美本淋病治療書無代進呈、此の新聞各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送薬す。

代金引換廿三銭手数料金納の事。

薬價 急性用(黒箱) 一週分 參圓  
慢性用(赤箱) 一週分 五圓  
平町古鍛冶町一〇

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

阿康藥舖

縣社ノ下(電話四四番)

藤沼醫院

平町紺屋町 電話七〇五番

美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番